

受付番号

2025-56

許可番号

大歯医倫 第 111450 号

研究課題名

齶蝕経験歯とその周辺組織における真菌分布の可視化研究

研究責任者

岡村 友玄

申請者

上田 愛里

研究終了日

2027 年 3 月 31 日

所属

口腔病理学講座

所属

歯学研究科（病理学専攻）

職名

講師

職名

大学院 1 年生

申請の概要

歯科臨床では、齶蝕治療後や根管治療後の再感染や難治性の根尖性歯周炎に遭遇する。これらは細菌感染が原因とされていたが、近年の研究で真菌が関与していることがわかってきた。しかし、歯のいずれの部位にどのように真菌が局在しているのかについては、十分に明らかにされていない。失活歯の根管、齶蝕病巣やその周辺組織における真菌の分布を明らかにできれば、齶蝕治療後や根管治療後の再感染や難治性の根尖性歯周炎の治療の一助になり得るものと期待される。